

2005 年度 プログラミング演習 I レポート 4

学生用 修正版

学籍番号： _____

氏名： _____

下記の注意事項を守り、次ページ以降の問いに答え、レポートを完成させなさい。

提出期限： 2005 年 6 月 7 日 (火) 13:15 まで

提出場所： 理学部棟 正面玄関内に設置のレポートボックス

注意事項：

- (1) このページを印刷し、必要事項を記入の上 (学籍番号欄と氏名欄は2箇所あるので忘れずに記入すること)、レポートの表紙として提出すること。
- (2) 文章処理ソフトウェアや図形処理ソフトウェア等を駆使してレポートを作成し (問→解答→問→解答→… の順になるように記述すること)、A4 サイズの用紙に印刷して提出すること (手書きは不可)。
- (3) クラスメイトのレポートを参考にしたり、クラスメイトと協力してレポートを作成した場合は、教員控の協力者氏名欄にクラスメイトの氏名を記入すること。これらの場合も、自分の言葉で表現し直すこと。**コピー禁止**。
- (4) プログラミング演習について、あなたの声を聞かせてください (教員控の意見・質問欄に記入のこと)。気軽にどうぞ (成績には一切影響しません)。

出題者： 幸山 直人

出題日： 2005 年 5 月 25 日 (水) (2005 年 9 月 12 日修正)

得点：

/ 3

----- 切り取り線 -----

2005 年度 プログラミング演習 I レポート 4

教員控 修正版

学籍番号： _____

氏名： _____

協力者氏名： _____ , _____ , _____

レポート作成に要した時間： _____ . _____ 時間

得点：

/ 3

意見・質問：

問 1 10 進数 -7.75 を単精度 IEEE754 形式で表示しなさい。ただし、倍精度 IEEE754 形式で用いられるイクセス表現のバイアスは 127 である。

問 2 単精度 IEEE 形式に習って、倍精度 IEEE754 形式で表示可能な絶対値の一番大きな (正の) 数を正規形の 10 進数で答えなさい。ただし、倍精度 IEEE754 形式で用いられるイクセス表現のバイアスは 1023 である。